



ダブルスタンダード (東 1:3925)

バリュエーション判断
前回 NR ⇒ **NR**
(2018.12.5)
目標株価
-円

説明会:2019年6月6日

担当:岸 和夫

【連結】 (百万円、%、円:権利落ち修正後、会/会社計画、予/エース経済研予想)

決算期	売上高	伸率	営業利益	伸率	経常利益	伸率	当期利益	伸率	EPS	配当
2018/3	1,997	46	551	36	559	37	324	22	48.5	20.00
2019/3	2,812	41	866	57	876	57	585	81	87.1	24.00
2020/3 会	3,235	15	1,004	16	1,012	16	670	15	99.8	30.00
2019/3 予	3,235	15	1,004	16	1,012	16	670	15	99.8	30.00

【セグメント情報】	19/3期	【PER】	【財務指標】	19/3期
WEBマーケティング事業	100%	18/3 92.5	BPS	255.9円 株価(6/12終値) 4,485円
		18/3 51.5	純資産	1,722百万円 売買単位 100株
		20/3予 44.9	総資産	2,171百万円 発行株数 6,730千株
			時価総額	30,184百万円 PBR 17.5倍

注. EPS、BPSは自己株式を除いて計算。
18年4月1日付で1株→2株の株式分割を実施。

<注目ポイント>

1 「ビッグデータ関連事業」と「サービス企画開発事業」の両輪で、

企業の売上拡大・費用削減を支援

同社は、ビッグデータを活用したサービスを提供し、企業に対する事業支援を展開。ビッグデータ関連事業は、独自性を備えたマッチング技術を駆使し、企業が保有するデータ、統計データ、ネット上のデータ(非著作物)など表記方法が異なり、かつ構成・素材の異なる難易度の高いデータを、低価格・高精度で統合した上で、企業の営業支援・業務削減などに繋がる利用価値の高いコンテンツとして提供している。

サービス企画開発事業は、ビッグデータ処理で培った情報収集技術、加工・マッチング技術、データクレンジング(不要データの除去)技術などを活用し、企業の新事業・新サービスの企画開発や業務改善に役立つサービスを提供している。

2 業績好調、20/3期も過去最高の収益を計画

既存案件の追加受注や新規顧客の獲得が好調で、19/3期は過去最高の売上高、利益を達成。20/3期も2桁の増収増益を計画。なかでも、証券会社に導入されている新サービス「AI搭載型OCR(手書きや印刷された文字を、イメージスキャナやデジタルカメラによって読み取り、コンピュータが利用できるデジタルの文字コードに変換する技術)」が好調。他の業界での導入も進展している模様。

3 20/3期配当は、6円増配し期末30円

同社は利益還元を重要な経営課題としており、内部留保による財務体質強化を図りつつ、連結配当性向25%を目安に、業績動向を勘案し、配当を実施。

レーティング NR を継続

押し目買いスタンスで。

《アナリストによる宣言》

私、岸 和夫は本調査資料に表明された見解が、対象企業と証券に対する私個人の見解を正確に反映していることをここに証明します。
また、私は本調査資料で特定の見解を表明することに対する直接的または間接的な報酬は、過去、現在共に得ておらず、将来においても得ないことを証明します。

《利益相反に関する開示事項》

- エース証券株式会社(以下、エース証券)及びグループ会社は、本資料に掲載された企業の売買あるいは当企業に対し、引受、その他のサービスを提供する場合があります。
- 株式会社エース経済研究所(以下、ARI)は、エース証券との契約に基づき、エース証券への資料提供を一定期間、継続的に行うことに対し包括的な対価をエース証券から得ておりますが、本資料に対して個別に対価を得ているものではありません。
また、銘柄選定も ARI 独自の判断で行っており、エース証券を含む第三者からの銘柄の指定は一切受けておりません。
- 執筆担当者、ARI と本資料の対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。

金融商品取引法に基づく表示事項**■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等**

商号等: エース証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号
加入協会: 日本証券業協会
指定紛争解決機関: 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

■手数料等及びリスクについて

●株式の売買には、約定代金に対して最大 1.242%の手数料(約定代金が 100 万円以下の場合、最低手数料 2,700 円)(税込み)が必要となります。●株式は、株価の変動により、損失を生じるおそれがあります。●上場有価証券等書面の内容をよくお読みください。●外国株式は、為替相場の変動等により、損失を生じるおそれがあります。●非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債)を当社が相手方となりお買い付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。●債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。●外国債券は、為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。●商品毎(投信・外債含む)に手数料等及びリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

エース証券及び ARI 免責事項等

- 当資料により株式・債券・その他金融商品(投信・外債含む)等の勧誘を行うことがあります。本資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。また、株式・債券等の有価証券の投資には、「手数料等及びリスクについて」に記載のとおり、損失を生じるおそれがあります。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願い致します。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて ARI が作成し、エース証券(以下、当社)がお客様にご提供いたしますが、当社及び ARI は、ARI が基にした情報及びそれに基づく要約または見解の正確性、完全性、適時性などを保証するものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更することがあります。
- 本資料を利用した結果、お客様に何らかの損害が発生したとしても、当社及び ARI は何らの責任を負うものではありません。

※(著作権等)・・・本資料に関する一切の知的財産権は、原則として ARI に帰属します。
電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、本資料の無断転用、複製等を行わないようお願い致します。